

た き だ い ら じ ろ う

# 滝平二郎の世界展

TAKIDAIRAJIRO



モチモチの木



花さき山



汽車

2006年7月29日[土] - 9月3日[日]

- 開館時間 / 10:00 - 18:00 (最終入館は17:30まで)
- 休館日 / 月曜日
- 観覧料 / 一般 500円 (400円)
- 大学・高校生 300円 (250円)
- 小・中学生 200円 (150円)
- ※ ( ) 内は20名以上の団体割引料金



## 喜多方市美術館

〒966-0094 喜多方市字押切2-2  
 tel. 0241-23-0404 fax. 0241-23-0406  
<http://www.city.kitakata.fukushima.jp/bijyutsukan/>

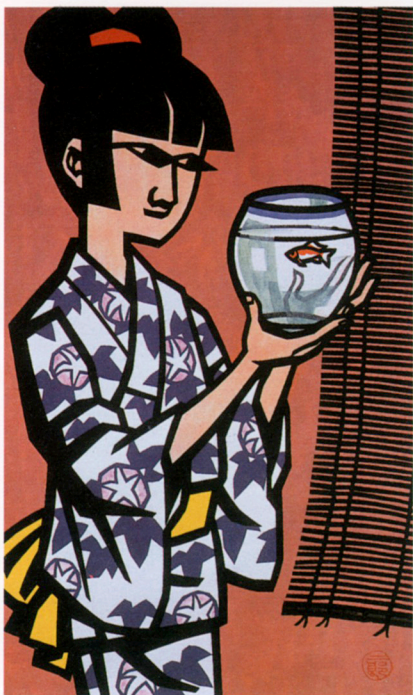
■ 主催 / 喜多方市美術館  
 ■ 協力 / 通信総合博物館  
 ■ 後援 / 福島民報社 福島民友新聞社 朝日新聞福島総局 読売新聞福島支局  
 毎日新聞福島支局 産経新聞福島支局 河北新報社福島総局  
 NHK福島放送局 福島テレビ 福島中央テレビ 福島放送  
 テレビユー福島 ラジオ福島 ひくしまFM 喜多方シティエフエム

## 滝平二郎の世界展

TAKIDAIRA JIRO



1



2



3

滝平二郎（たきだいらじろう）は1921（大正10）年、茨城県玉里村に生まれました。青年時代は風刺漫画の世界に関心を寄せていました。1940（昭和15）年ころには木版画を制作して造型版画協会展に出品しています。戦争で制作活動は一時中断しますが、戦後になると再び版画を始め、日本美術会に参加して日本アンデパンダン展などに出品しました。1968（昭和43）年には、国際版画ビエンナーレに招待出品しています。

このころ、出版美術でも活躍はじめて、本の装丁、さし絵、そして絵本などの仕事を始めます。1970（昭和45）年、《花さき山》が講談社第1回文化賞（ブックデザイン部門）を受賞しました。また、全国版新聞紙の家庭欄や日曜版に「きりえ」の連載を始めると、好評を得て、きりえ作家として知られるようになります。「滝平二郎のきりえ」は、いつまでも後世に残したい日本の文化や自然、人々が懸命に生きる姿をテーマにしている、作品はいきいきと表現されています。

この展覧会では、小学3年生の教科書にも取りあげられた《モチモチの木》や《花さき山》《ソメコとオニ》《半日村》《ひばりの矢》《火の鳥》《猫山》《かみなりむすめ》の名作絵本の原画や、新聞の日曜版に掲載された原画と、切手の原画など約60点を展示して、魅力あふれる「滝平二郎のきりえの世界」を紹介します。

## 関連事業

## ●「紙芝居・えほん読み聞かせ会」

8月19日（土）午前10時30分より

喜多方市美術館展示室

[展覧会当日入場券が必要です]

1 [ちょうちょ] 部分

2 [金魚] 部分

3 [火の鳥] 部分

## ◇ 交通のご案内

- ・JR喜多方駅から 約1.5km 徒歩20分  
タクシーで5分
- ・磐越自動車道会津若松ICから 約19km 車で30分
- ・磐越自動車道会津坂下ICから 約20km 車で30分

車でご来館の場合は、喜多方プラザ文化センターの駐車場をご利用ください。

喜多方市美術館のホームページ

<http://www.city.kitakata.fukushima.jp/bijyutsukan/>
